

5. 競争的研究資金獲得状況

○社会医学部門 健康リスク管理学研究分野（原研リスク）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
サエンコ ウラジ ミール・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 甲状腺癌リスク因子 FOXE1 と NKX2-1 は良性 腺腫形成にも関連するののか

○社会医学部門 国際保健医療福祉学研究分野（原研国際）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
高村昇・教授 林田直美・講師	日本学術振興会	代表 分担	基盤研究（B） チェルノブイリにおける放射線誘発甲状腺 がんの発症メカニズム解明にむけた疫学調 査
高村昇・教授 林田直美・講師	日本学術振興会	代表 分担	挑戦的萌芽研究 新規開発モニタリングデバイスによる放射 能汚染地域住民の健康モニタリング評価
高村昇・教授 林田直美・講師	日本学術振興会	代表 分担	若手研究者戦略的海外派遣事業費補助金 チェルノブイリ周辺地区におけるセシウム 137 内部被ばくによる健康影響評価
林田直美・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 「一般小児における甲状腺超音波所見の経 時的変化の評価」
タチアナ ログノ ビッチ・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究（B） 「チェルノブイリ小児甲状腺癌のパラフィ ン組織バンク設立と新規癌遺伝子解析」

○社会医学部門 放射線災害医療学研究分野（原研医療）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
山下俊一・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（A） チェルノブイリ原発事故後の放射線発がん リスク分子疫学調査研究
鈴木啓司・准教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 低分子化合物ライブラリーを用いた放射線 障害防護剤 HTP スクリーニング
鈴木啓司・准教授	環境省	代表	原子力災害影響調査等事業『放射線の健康影 響に係わる研究調査事業』 低線量率・低線量放射線被ばくによる組織幹 細胞の放射線障害の蓄積に関する研究
鈴木啓司・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（B） DNA 損傷応答持続を制御するヒストンジメ チル化修飾の分子機構解明
鈴木啓司・准教授	文部科学省	分担	原子力基礎基盤戦略研究イニシアティブ
光武範吏・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 甲状腺癌幹細胞の高精度新規マーカー群の 同定とその機能解析
光武範吏・准教授	公益財団法人 高松宮妃癌研究基金	代表	平成 25 年度研究助成金

			個人発がんリスク評価のための大規模データベース構築と新リスク評価技術の開発
松瀬美智子・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 甲状腺癌幹細胞をターゲットとした放射線感受性関連遺伝子スクリーニング

○放射線生命科学部門 幹細胞生物学研究分野（原研幹細胞）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
李 桃生・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 新規作成法による組織特異的幹細胞の創出と再生医療への応用
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 脊髄傷害に対する虚血プロテクトイソングの保護効果とその機序の解明
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) メカニカルストレスの変化に着目した新たな心筋再生治療法
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 自己骨髄由来幹細胞を用いた心血管再生における新たな治療戦略
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究 マイクロ RNA による心筋前駆細胞への分化誘導制御
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 臨床応用を目指した幹細胞プロテクトイソングによる血管細胞治療の効果の向上
後藤信治・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 生体防御調節因子の細胞内挙動に基づく新規がん幹細胞マーカーの探索
小野悠介・助教	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 生体恒常性維持における骨格筋の新たな役割
増田慎也・ 産学官連携研究員	日本学術振興会	代表	研究活動スタート支援 筋インスリン抵抗性に対する notch2 の作用機序及び運動・食事との相互作用の解明
小野悠介・助教	文部科学省	代表	テニユアトラック普及・定着事業（個人選抜型） 骨格筋幹細胞制御によるサルコペニアおよび筋ジストロフィー症の治療法の開発
李 桃生・教授	公益財団法人 持田記念医学薬学振興財団	代表	平成 25 年度 持田記念研究助成金 新規作成法による組織特異的幹細胞の創出と再生医療への応用
小野悠介・助教	公益財団法人 鈴木謙三記念医科学応用研究財団	代表	平成 25 年度 調査研究助成金 生体恒常性維持における骨格筋の新たな役割解明と生活習慣病の予防治療戦略
小野悠介・助教	公益財団法人 上原記念生命科学財団	代表	平成 25 年度 研究奨励金 生体恒常性維持における骨格筋の新たな役割

小野悠介・助教	公益財団法人 武田科学振興財団	分担	平成 25 年度 特定研究助成 代謝変換制御機構に基づく創薬の画期的な プラットフォームの構築
---------	--------------------	----	---

○放射線生命科学部門 人類遺伝学研究分野（原研遺伝）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
吉浦孝一郎・教授	厚生労働省	代表	難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究 事業（難病関係研究分野） 地域集積・収集した稀少疾患の系統的原因究 明
吉浦孝一郎・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患克服研究事業 先天性異常の疾患群の診療指針と治療法開 発をめざした情報・検体共有のフレームワー クの確立
吉浦孝一郎・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金（基盤研究(B)） 歌舞伎症候群解析から広げる全ゲノム対象 エピジェネティック解析法の開発
吉浦孝一郎・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金（挑戦的萌芽研究） 歌舞伎症候群解析から広げる全ゲノム対象 エピジェネティック解析法の開発
木下 晃・講師	厚生労働省	代表	難治性疾患克服研究事業 カムラチー・エンゲルマン病の治療法の確 立：新規遺伝子探索、モデル構築、分子標的 治療薬の探索
木下 晃・講師	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金（基盤研究(C)） プロテアソーム不全と炎症疾患：細胞ストレ スによる新たな発症機序の解明
三嶋博之・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金（基盤研究(C)） ヒト全ゲノムシーケンスのための統合ア ノテーションワークフローの構築

○放射線生命科学部門 分子医学研究分野（原研分子）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
永山雄二・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 甲状腺自己免疫の研究：マウスにおける抗T SH受容体免疫反応と免疫寛容
永山雄二・教授	長崎大学	代表	大学高度化推進経費 長崎大学第二期中期目標・中期計画における 重点研究 放射線健康影響リスク制御国際 戦略拠点
中原麻美・客員研 究員	日本学術振興会	代表	若手研究(B) よりよいバセドウ病・バセドウ病眼症マウス モデルの作製
荻朋男・准教授	日本学術振興会	代表	若手研究(A) 紫外線感受性症候群責任因子による RNA ポ リメラーゼユビキチン化と待避機構の解析
荻朋男・准教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 ヌクレオチド除去修復欠損性日光過敏症の

			ウイルス発現系とゲノム解析による網羅的探索
荻朋男・准教授	長崎大学	代表	大学高度化推進経費 長崎大学第二期中期目標・中期計画における重点研究 ゲノム不安定性と発がん分子メカニズムの基礎的研究拠点形成
荻朋男・准教授	宇部興産学術振興財団	代表	第 53 回学術奨励賞 スクレオチド除去修復機構における UVSSA の機能および発がん/老化抑制機構の解明
中沢由華・助教	科学技術振興機構	代表	テニュアトラック普及定着事業 個人選抜型 先天性 DNA 修復欠損性疾患の分子病態
中沢由華・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) NER 欠損性疾患の診断及び新規 NER 因子の探索と機能解析
中沢由華・助教	稲盛財団	代表	稲盛財団研究助成 紫外線高感受性症候群の責任遺伝子 UVSSA の分子機能解析および老化メカニズムの解明
中沢由華・助教	日本科学協会	代表	平成 25 年度笹川科学研究助成学術研究部門 損傷 DNA 修復機構の 1 つである転写共役スクレオチド除去修復機構開始反応の詳細解明
郭朝万・研究機関 研究員	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 新規転写共役修復因子 UVSSA の精製と生化学的解析
嶋田繭子・プロジェクト 研究員	長崎大学	代表	大学高度化推進経費 紫外線感受性症候群、色素性乾皮症、コケイン症候群の新規責任因子の同定
佐々木健作・学振 PD	武田科学振興財団	代表	医学系研究奨励（基礎） DNA 修復によるゲノム完全性維持とゲノム不安定性の分子機構の解明

○原爆・ヒバクシャ医療部門 血液内科学研究分野（原研内科）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
宮崎泰司・教授	厚生労働省	代表	厚生労働科学研究費補助金（がん臨床研究事業）全例登録を基盤とした高リスク骨髄異形成症候群に対する標準治療の確立および予後マーカー探索の研究
宮崎泰司・教授	厚生労働省	代表	厚生労働科学研究費補助金（地球規模保健課題推進研究事業）我が国の経験を踏まえた開発途上国における献血制度の構築と普及に関する研究（指定）
宮崎泰司・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）特発性造血障害に関する研究（研究代表者：黒川峰夫）
宮崎泰司・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金（第 3 次対がん総合戦略事業）DNA チップによる急性白血病の新規分類法提案（研究代表者 間野博行）
今泉芳孝・助教	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金（がん臨床研究事業）ATL の診療実態・指針の分析による診療

			体制の整備 (研究代表者 塚崎邦弘)
今泉芳孝・助教	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(がん臨床研究事業)成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロン α とジドブジン併用療法の有用性の検証に係る調査研究(研究代表者 塚崎邦弘)
今泉芳孝・助教	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(第3次対がん総合戦略研究事業)ATLの腫瘍化並びに急性転化、病型変化に関連する遺伝子群の探索と病態への関与の研究(研究代表者 軽留部謙之輔)
宮崎泰司・教授	独立行政法人国立がん研究センター	分担	独立行政法人国立がん研究センター(運営交付金・研究開発費)難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究(研究代表者:小林幸夫)
宮崎泰司・教授	独立行政法人国立長寿医療研究センター	分担	独立行政法人国立長寿医療研究センター(長寿医療研究開発費)高齢者造血障害における層別化治療を目指した分子疫学的研究(研究代表者:笠井雅信)
宮崎泰司・教授	科学技術振興機構	分担	独立行政法人科学技術振興機構(次世代がん)創薬コンセプトに基づく戦略的治療デザインの確立(研究代表者:直江知樹)
宮崎泰司・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 原爆被爆者造血器腫瘍の臨床的特性に基づいた発症リスク評価(研究代表者:岩永正子)
今泉芳孝・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 低悪性度ATLとHTLV-1キャリアの併合解析による中間群の抽出(研究代表者:塚崎邦弘)

○原爆・ヒバクシャ医療部門 腫瘍・診断病理学研究分野(原研病理)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中島正洋・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 甲状腺濾胞性腫瘍の53BP1発現とゲノム不安定性:分子病理マーカーとしての意義
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 放射線誘発小児甲状腺がんの発生機序の解明
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 甲状腺がん発症の分子機構と予後決定因子の解明
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) チェルノブイリ原発事故後の放射線発がんリスク分子疫学調査研究
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 放射線腸炎に対する自家脂肪組織由来間葉系前駆細胞を用いた再生治療
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 甲状腺癌リスク因子FOXE1とNKX2-1は良性腺腫形成にも関連するののか
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) チェルノブイリ小児甲状腺癌のパラフィン組織バンク設立と新規癌遺伝子解析

七條和子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 被爆者病理標本における残留放射能の検出 と内部被曝の分子病態解明
松山睦美・助教	日本学術振興会	代表	若手研究（B） 未熟及び成熟甲状腺濾胞上皮の放射線感受 性とオートファジーの関与

○資料収集保存・解析部 生体材料保存室（原研試料室）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
松山睦美・助教	日本学術振興会	代表	若手研究（B） 未熟及び成熟甲状腺濾胞上皮の放射線感受 性とオートファジーの関与